

令和3年度 自己評価および学校関係者評価書

令和4年3月18日
函館市立銭亀沢中学校

1 本年度の重点教育目標

○ねらいを見つけ自ら考え抜く頭をつくる【頭】	[重点教育目標] とともにたくましく生きる生徒の育成
○思いやりをもって協力しあう心をつくる【心】	～自ら考え 学び続ける 生徒 自ら考え 伝える 生徒
○ねばり強くきびきび活動する体をつくる【体】	自ら考え 行動する 生徒～

2 本年度の取組の重点

経営面……学校経営, 教育課程, 特別支援教育, 校内研修, 分掌・学年経営, 保護者・地域との連携, 事務施設
指導面……教科, 特別の教科道徳, 総合的な学習, 特別活動, 生徒指導, 特別支援教育, キャリア教育,
健康安全指導, 文化的・体育的活動, その他

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価結果		学校関係者評価		
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善の方策の評価	主な意見(改善策など)
確かな学力を育む 教育の推進	関心・意欲を引出し, 主体的・対話的な深い学びを意識した授業の工夫・改善を行うことができたか。	b	子どもたちに必要な学力を身に付けるために, 研修等を活用し, 積極的な授業改善を推進する。	A	A	
	規律を定着させ, 家庭学習の習慣化と家庭への啓発を行うことができたか。	b	学習規律は良好であるが, フォーサイトノートを活用し, 家庭学習を含め, 主体的に学ぶ姿勢を育てる。	A	A	
豊かな心を育む 教育の推進	生徒の情報共有を行い, いじめの防止の指導に努めることができたか。	a	ほぼ達成されており, 継続して指導の充実を図っていく。	A	A	
	道徳教育(授業)を全校体制で行うことができたか。	a	達成した。今後も指導の充実を図っていく。	A	A	
健やかな体を育む 教育の推進	「早寝早起き朝ごはん」の啓発や給食への配慮, 体力づくりや生活リズムの指導を行うことができたか。	b	できるだけ体を動かしたり運動する機会を取り入れていく。	A	A	
	薬物乱用防止や性教育, 防災学習など, 健康安全の指導を行うことができたか。	a	ほぼ達成されており, 今後さらに指導の充実を図っていく。	A	A	
学校における指導 体制等の充実	各分掌は業務を適切に協働できたか。また, 生徒の情報を共有し, 全校が一貫した指導を行うことができたか。	b	できる限り業務の平準化に努め, 学年部会等を定期的に開催し, 全校体制での指導の充実を図る。	A	A	
	業務の効率化などによって, 時間外勤務の縮減が確実にを行うことができたか。	a	ほぼ達成されており, 今後さらに指導の充実を図っていく。	A	A	
家庭・地域・関係機関との連携・協働した 教育活動の推進	コミュニティ・スクールとして家庭・地域と一体となった学校運営を推進できたか。	b	引き続き, CSの目的や活動について保護者・地域住民等への周知に努める。	A	A	
	生徒や教職員および教育活動の様子を, 家庭や地域社会に適切に公表できたか。	a	ほぼ達成されており, 今後さらに指導の充実を図っていく。	A	A	

■ 自己評価達成状況

a	ほぼ達成できた (8割以上)
b	概ね達成できた (6割以上)
c	十分ではない (4割以上)
d	達成できなかった (4割未満)

■ 自己評価の適切さ及び改善の方策の適切さにかかる評価

A	自己評価及び改善策は適切であり, 取組を進めるべきである。
B	自己評価及び改善策は適切であるが, 若干の修正は必要である。
C	自己評価及び改善策の方向性はよいが, 若干の修正が必要である。
D	自己評価及び改善策を再度検討する必要がある。